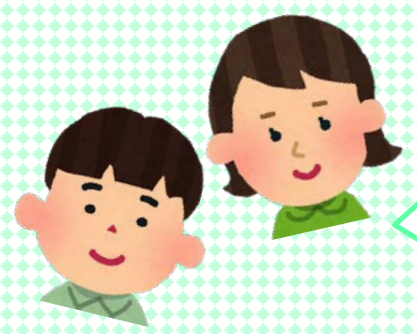


# 鮭川出張所 河川愛護モニター通信

真室川小学校の児童から国交省鮭川出張所への質問・報告と、出張所の回答をご紹介します。



川で大きな鳥を見つけました。しばらく観察していたけど、鳥は動く様子がなく、川の底をじっと見ているようでした。鳥もおなかをすかせていて、魚を狙っていたのかもしれませんが。

**真室川では、冬の時期でも魚が泳いでいるのですか？**



教えて！  
お魚のエキスパートさん！

県内の魚の生息環境に詳しい、  
最上漁業協同組合の杉原さんにお話を伺ってきました！

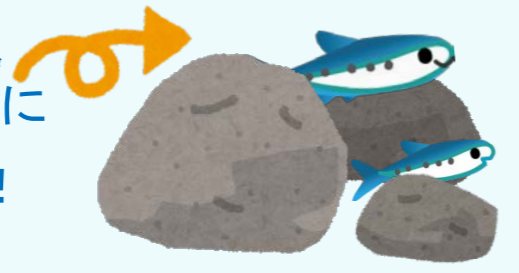


## Q1: 冬でも魚は泳いでいるの？



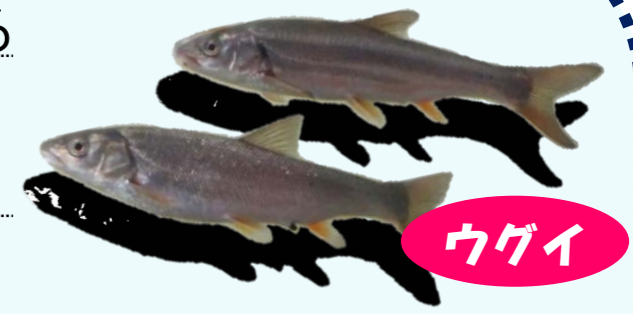
真室川では、冬でもいろいろな種類の魚が泳いでいます。  
季節によって生息する生き物は違いますが、特定の時期に生き物がいなくなるということはないんですよ。

魚はよく、岩や石の陰に隠れているそうです！



## Q2: どんな魚がいるの？

冬の真室川で最も多く見られるのは【ウグイ】！  
ウグイは季節を問わず生息し、一年中見つけられるそうです。



ウグイ



ブラックバス

また、【ブラックバス】や【ヤマメ(サクラマス)】も確認されるとのことでした。

ヤマメの全長は約20~30cmで、川にのみ生息しています。海に下り、大きくなって川に戻ってきたのがサクラマスです。



サクラマス



カワウ

川で発見された大きな鳥は、【カワウ】かもしれませんが。この鳥は全長80cmもあり、主食の魚を大量に補食します。そのため、漁業に深刻な被害をもたらす鳥とされています。